



麗しき琉球の記憶

鎌倉芳太郎が発見した美

2014年

5月20日[火]～6月22日[日]

【会場】 沖縄県立博物館・美術館 美術館企画ギャラリー、博物館特別展示室2

【開館時間】 9:00～18:00 金・土は9:00～20:00(入場は閉館30分前まで)

【休館日】 月曜日

【観覧料】 一般800円(640円)、高校生・大学生500円(400円) 小学生・中学生300円(240円)

※()内は前売及び20名以上の団体料金

※リピーター割引 本展観覧済みチケットをご提示頂くと、本展次回観覧料を団体料金に割引いたします。(掲示されたご本人のみ有効)

【主催】 文化の杜共同企業体／沖縄県立博物館・美術館

【共催】 沖縄県立芸術大学

【特別協力】 沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館、沖縄タイムス社

【協賛】  株式会社 国建

【後援】 沖縄県教育委員会、琉球新報社、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送

NHK沖縄放送局、沖縄ケーブルネットワーク、エフエム沖縄、ラジオ沖縄

【プレイガイド】 ミュージアムショップゆいむい、コープあぶれ、ファミリーマート各店(イープラス)、ローソン各店(Lコード:85839)

デパートリウボウ、ジュンク堂書店那覇店、BOOKSきょうはん美浜店・とよみ店・安謝店

TSUTAYA那覇新都心店・首里店、球陽堂書房那覇メインプレイス店・西原シティ店

沖縄県立博物館・美術館 〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号 電話 098-941-8200(代表) <http://www.museums.pref.okinawa.jp/>

左上：円覚寺 三門 正面、右上：円覚寺 三門楼上 羅漢像、左下：円覚寺 仏殿須弥壇後壁金剛会図 部分(西方白淨水金剛) 右下：崇元寺 本堂 正面壁桃図、背景：崇元寺 本堂 正面壁桃図(部分) 以上すべて沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館所蔵

【開催趣旨】

鎌倉芳太郎(1898[明治31]~1983[昭和58]年)は、香川県水上村(現三木町)に生まれ、1973(昭和48)年「型絵染」の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されました。

1918(大正7)年東京美術学校図画師範科に入学し、卒業後の1921(大正10)年4月より沖縄県女子師範学校の教師として赴任し、「琉球芸術」を精力的に踏査しました。帰京後の1923(大正12)年東京美術学校研究科に入学し、伊東忠太の指導を受けながら琉球芸術研究を続けます。その後「啓明会」の支援を得た琉球文化の調査や、首里城取り壊しの動きを止める働きかけなどの琉球文化の保存、さらに展覧会開催で調査研究の発信に取り組みました。琉球紺屋の宗家の調査発掘、また沖縄島をはじめ離島まで範囲を広げた民俗などの現地調査、さらに首里城、浦添城などの発掘調査も行っています。

これらの調査は、琉球文化の広範にわたる研究記録であり、当時の美術工芸、民俗祭祀などの琉球文化の総合的な記録として、次代に継承する必要がある貴重な資料です。

本展は、これらの記録を中心に構成します。また保存された資料や戦火を免れた作品などを展示し、観覧者が当時の琉球の美のイメージや様相を想像力で立ちあがらせ、「琉球芸術」を現代沖縄の日常生活につなげる展覧会を目指します。

【関連事業】 ※詳細は当館ホームページをご覧ください。

■特別講演会 / クロストーク

日時：5月31日(土) 14:00~15:30(開場 13:30)
会場：博物館・美術館 講堂(当日先着 200人 入場無料)

第1部 基調講演

「沖縄文化の真髄を今に伝える - 鎌倉芳太郎が残したもの -」
高草 茂氏(元岩波書店 顧問)

第2部 クロストーク

高草 茂氏
波照間 永吉氏(沖縄県立芸術大学附属研究所 教授)

■シンポジウム

日時：6月14日(土) 14:00~16:30(開場 13:30)
会場：博物館・美術館 講堂(当日先着 200人 入場無料)

第1部 「“琉球芸術”への今日的視座」

パネリスト 渡久地 健氏(琉球大学 准教授)
平良 啓氏(株式会社国建 取締役)
栗国 恭子氏(沖縄県立芸術大学附属研究所共同研究員・同大非常勤講師)
岡本 亜紀氏(浦添市美術館 学芸員)

第2部 パネルディスカッション

『「鎌倉資料」が現在の沖縄に物語ること』

■ギャラリートーク「鎌倉資料からみる復元のあゆみ」

日時：6月7日(土) 14:00~15:00
会場：美術館企画ギャラリー内(本展の当日有効の観覧券が必要です)
西村 貞雄氏(琉球大学 名誉教授)

■展覧会担当ギャラリートーク

日時：5月24日(土) 11:00~12:00
会場：美術館企画ギャラリー内(本展の当日有効の観覧券が必要です)

【同時期開催】

■展覧会「復元のあゆみ - 琉球王朝造形文化の独自性を求めて -」

会期：6月3日(火)~8日(日)
9:00~18:00 金・土は 20:00(入場は閉館30分前まで)
会場：当館 県民ギャラリー 1.2.3(入場無料) 主催：西村 貞雄氏

■関連図書情報

沖縄県立図書館では、本展示紹介パネル及び鎌倉芳太郎氏の関連資料を展示・貸出しています。

期間 5月21日(水)~6月16日(月)

沖縄県立図書館 〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮 1-2-16

電話 098-834-1218(代表)

<http://www.library.pref.okinawa.jp>

※詳細は図書館ホームページをご覧ください。

■ワークショップ ピンホールカメラで「崇元寺」を撮影してみよう。

日時：6月8日(日) 10:30~13:00(終了予定)
会場：県民ギャラリースタジオ他
講師：丑番 直子氏(photographer)
参加費：1,000円
対象：小学3年生以上(小学生は保護者同伴で参加)
定員：15人(事前申込制)

■ワークショップ 「紅型」にふれてみよう。

日時：(1日目)6月14日(土) 10:30~13:00
(2日目)6月15日(日) 10:30~16:00(終了予定)
会場：県民アトリエ・こどもアトリエ
講師：名護 朝和氏(沖縄県立芸術大学 准教授)
参加費：1,000円
対象：小学3年生以上(2日間通して参加できる方、小学生は保護者同伴で参加)
定員：15人(事前申込制)

【お問い合わせ】 沖縄県立博物館・美術館 〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号
電話 098-941-8200(代表) <http://www.museums.pref.okinawa.jp>

背景：八重山桃林寺 山門 仁王(彫形)(部分) 沖縄県立芸術大学附属図書館・芸術資料館所蔵

